

各位

会社名 株式会社ビザスク
 代表者名 代表取締役 CEO 端羽 英子
 (コード: 4490、東証グロース)
 問合せ先 執行役員 CFO 小風 守
 (TEL. 050-3733-8513)

業績予想値と決算値の差異に関するお知らせ

2022年10月14日に公表した2023年2月期通期連結業績予想値と、本日公表の決算値に差異が生じたのでお知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正 (2022年3月1日~2023年2月28日)

(単位: 百万円未満切捨)

	取扱高 (注1)	営業収益	のれん等償却前 営業利益 (注2,3)	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益
前回発表予想 (A)	12,700	8,470	610	△200	△280	△480
今回修正予想 (B)	12,383	8,380	806	4	△51	75
増減額 (B-A)	△316	△89	+196	+204	+228	+555
増減率 (%)	△2.5%	△1.1%	+32.2%	-	-	-
(参考) 前期実績	5,693	3,702	746	△112	△389	△475

(注) 1. 「取扱高」とは、知見プラットフォーム事業において顧客から得た対価 (値引控除後) の数値であり、アドバイザーへの謝礼を含みます。

(注) 2. 「のれん等償却前営業利益」とは、のれん償却費などの無形資産にかかる減価償却費 (Coleman 社を買収して新たに識別した無形資産にかかるものに限る) を差し引かず計算した営業利益であり、営業利益 + のれん償却費 + 買収により新たに識別した無形資産の償却費により計算しております。

(注) 3. 「のれん等償却前営業利益」の「(参考) 前期実績 (累計)」は、2022年2月期におけるのれん等償却前営業利益に一時的な M&A 関連費用を加算した額である 746 百万円を記載しております。

2. 差異の理由

2023年2月期通期の決算値は、2022年10月14日に公表いたしました業績予想値に対し、取扱高及び営業収益は業績予想値を若干下回りましたが、米国を中心として経費の抑制に努めた結果、のれん等償却前営業利益、営業利益、経常利益は業績予想値を上回りました。また、米国子会社の無形資産にかかる税効果会計に適用される実効税率が予想を下回ったことなどから、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても業績予想値を上回りました。

以上